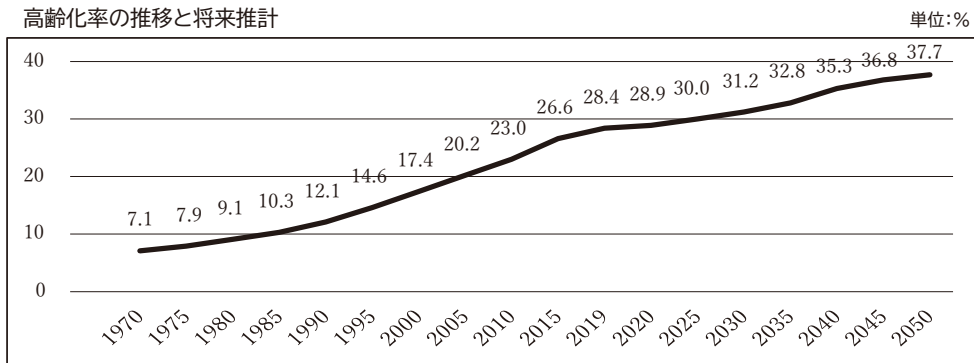


超高齢社会

高齢化の進行具合を示す言葉として、65歳以上の人口が全人口に対して7%を超えると「高齢化社会」、14%を超えると「高齢社会」、21%を超えると「超高齢社会」とされています。我が国は、すでに2007年に「超高齢社会」へ突入しました。そして2025年には団塊の世代が後期高齢者（75歳）の年齢に達し、医療や介護などの社会保障費の急増が懸念されており、「2025年問題」と言われています。

今後、「超高齢社会」がもたらす事象と社会の在り方について考察したいと考えています。



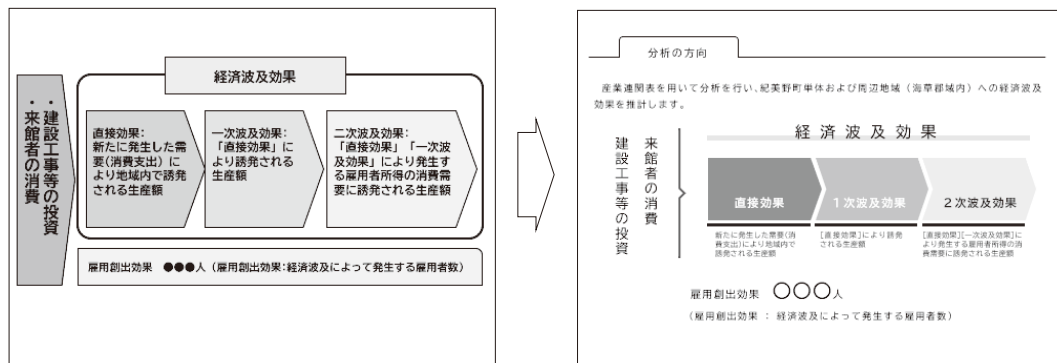
資料:内閣府 高齢社会白書

研究報告・企画提案における伝わるデザインと見せ方について

研究報告、企画提案、プレゼン等 これらは「情報を他者へ伝える」行為であり、正確かつ効果的な情報の発信が求められます。しかし、むやみに資料を作成し、情報発信しても、スムーズに情報は伝わらず、場合によっては報告や提案の価値を正当に評価してもらえないことも起こり得ます。

情報を正確にかつスムーズに他者に伝えるためには、情報を整理し、デザインすることが必要不可欠であり、さらには、より多くの人に正確に情報を伝えるためには受け手の多様性に配慮し、情報受け渡しのバリエーション化を図ることも重要です。

研究報告・企画提案において有益な効果や結果が得られるよう、効率よくビジュアルデザインの質を高めるための基礎的要件をまとめ、有用なスキルやノウハウを探りたいと考えています。



メールマガジンのご案内

当研究所では“WISE メールマガジン”を発行し、HPの更新状況や、講演会・セミナー等のご案内などをお知らせしております。

登録ご希望の際は、下記アドレスの「WISE メールマガジン」から、必要事項をご記入の上お申込み下さいませようお願いいたします。

URL: <http://www.wsk.or.jp>

賛助会員 募集中!

◎会費：10 2万円（年間）

◎特典：刊行資料の配付、調査・研究成果の提供、講演会・セミナー等への参加、情報提供等